

事例 NO.46										
事業の種類	下水道									
環境配慮の概要	下水処理場内の修景及び下水処理水を再利用した修景池の整備									
事業名	流域下水道事業場内整備（太田川流域下水道，芦田川流域下水道，沼田川流域下水道）									
事業主体	広島県（担当機関：広島・福山・尾三地域事務所建設局）									
実施場所	太田川流域下水道東部浄化センター，芦田川流域下水道芦田川浄化センター，沼田川流域下水道沼田川浄化センター									
実施期間	昭和59年度～									
事業概要	全体事業費	-								
	施工区間等	東部浄化センター 芦田川浄化センター 沼田川浄化センター } 緑地帯の修景，修景池								
	事業の目的・経緯等	緑地帯の修景及び修景池は，処理場施設内の緑化及びイメージアップ並びに処理水の再利用を図るため，各浄化センター内に設置することとした。								
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>(1) 緑地帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理場施設の外周に樹木を植樹 ・樹木の選定には，周辺景観との調和を考慮 ・散水は，処理水を再利用 <p>(2) 修景池</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修景用水は処理水を再利用 ・池の設置には，天然素材の利用や生物生息など自然環境に配慮（自然石の採用，水生植物の移植，鯉などの淡水魚の放流） 									
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地帯には，野鳥の姿が見受けられる。 ・修景池では，水生昆虫などが確認されている。 ・処理場見学者の評価が高い。 <table border="0"> <tr> <td>平成14年度見学者数</td> <td>東部浄化センター</td> <td>741名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>芦田川浄化センター</td> <td>7,980名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>沼田川浄化センター</td> <td>3,839名</td> </tr> </table>	平成14年度見学者数	東部浄化センター	741名		芦田川浄化センター	7,980名		沼田川浄化センター	3,839名
平成14年度見学者数	東部浄化センター	741名								
	芦田川浄化センター	7,980名								
	沼田川浄化センター	3,839名								
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・処理水は，窒素，りんなどの含有量が多いため，藻の繁殖が目立ち，定期的な除去作業が必要 ・樹木は，剪定等の定期的な維持管理が必要 									

